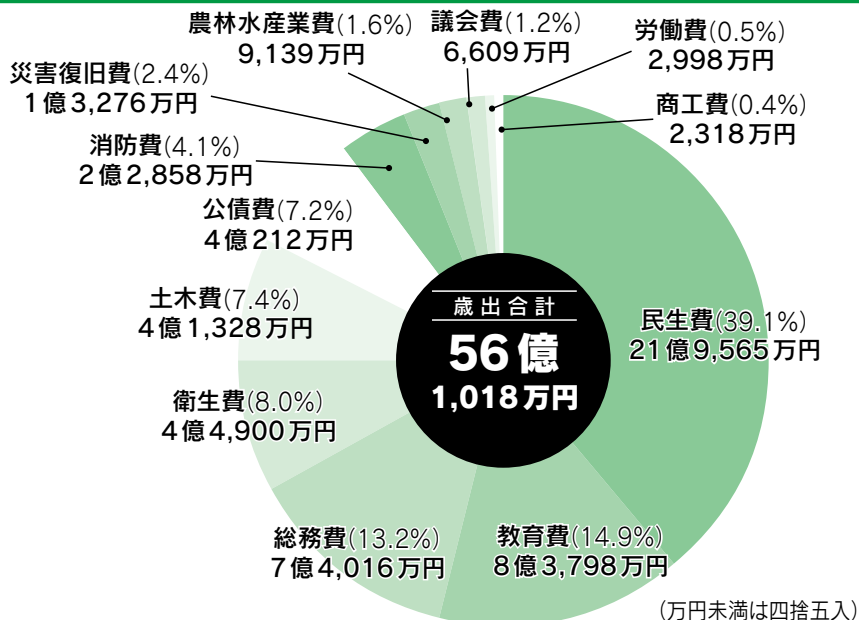


一般会計 歳出

令和元年度の一般会計の歳出は56億1,018万円でした。

民生費21億9,565万円は、高齢者や障がい者、児童への福祉、特に幼児教育・保育の無償化などに、教育費8億3,798万円は、小学校・東小学校トイレ改修事業や、小中学校冷房設備設置事業など、土木費4億1,328万円は、桂川駅周辺の整備や、町営住宅の建設などに使われました。災害復旧費は、平成30年度に引き続き豪雨災害が発生したため、その復旧に充てられています。



特別会計

(単位：万円)

会計名	歳入	歳出	歳入歳出差引額
住宅新築資金等貸付事業	1,345	1,275	70
土地取得	3	3	0
国民健康保険	16億2,954	15億8,573	4,381
後期高齢者医療	1億9,247	1億9,058	189

◇特別会計…特定の事業を行うために一般会計と区分して設置、収支を行う会計

水道事業会計

(単位：万円)

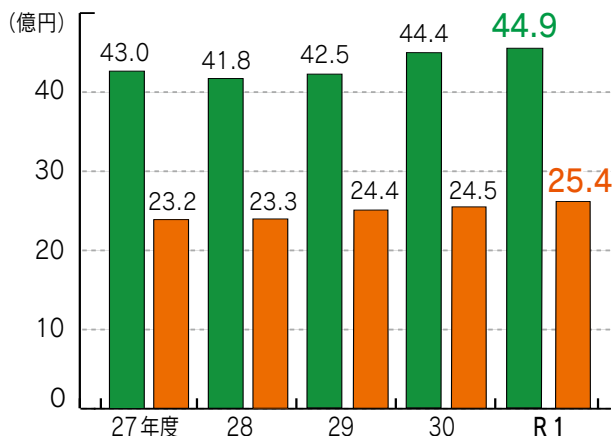
会計名	歳入	歳出	歳入歳出差引額
収益的収支	2億3,689	2億436	3,253
資本的収支	221	2,848	△2,627

※資本的収支不足額2,627万円は、以下より補てん
 ・当年度消費税及び地方消費税資本的収支調整額…98万円
 ・過年度分損益勘定留保資金…2,529万円

◇収益的収支…企業の経営活動によって発生する収入と支出。水道料金収入や浄水場の維持管理費などが該当

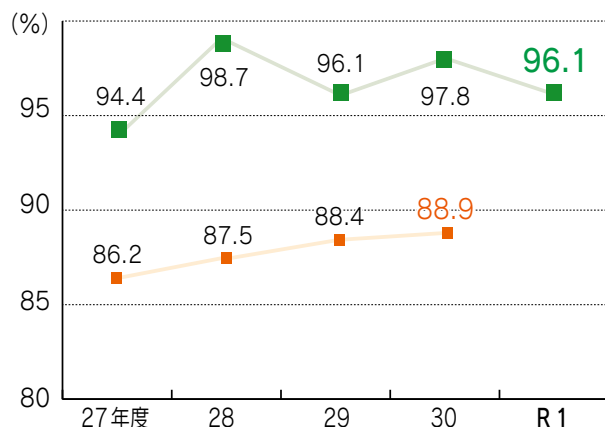
◇資本的収支…施設の建設改良に関する投資的収入と支出。国庫補助金や施設の建設改良費などが該当

地方債・積立金



◇地方債…年度を越えて返済する借入金
 ◇積立金…特定の目的のために活用できる町の貯金

経常収支比率



◇経常収支比率…必要経費を経常一般財源で割った指数。比率が低いほど自治体が財源を自由に使える割合が増える